

恵友

医療法人恵友会

霧ヶ丘つだ病院

ほっとホーム霧ヶ丘

恵友会デイサービスセンター

訪問看護・ヘルパー

ケアプランステーション



今号の恵友

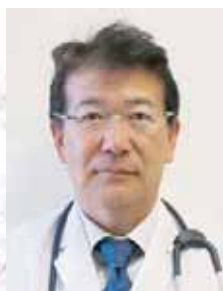
- ・ 新年度を迎えるにあたって
 当院の理念と基本方針
- ・ 北九州呼吸リハビリ定例勉強会
- ・ 在宅酸素友の会 バスハイク報告
- ・ つだ安全隊
- ・ 治験審査委員会 (IRB)
- ・ 教授就任報告
- ・ 見学者紹介
- ・ 市民公開講座
- ・ 新人歓迎会
- ・ 新任ドクター、スタッフ紹介
- ・ 連携室だより

『帆船日本丸—門司港レトロフェスタにて』

昭和5年に商船学校の練習帆船用に誕生して昭和59年まで活躍。地球を45.4周する距離(延べ183万km)を航海し、11,500名もの実習生を育ててきた日本を代表する大型帆船です。写真は北九州の門司に寄港した際に撮影したのですが、通常は横浜みなとみらい21地区の日本丸メモリアルパークにて停船・一般公開されています。《撮影 廣畑 正己》



－ 新年度を迎えるにあたって －



この度の東日本大震災に際しまして、被災された皆様に
衷心からお見舞い申し上げます。

この恵友をお送りしております中にも、復興に向けてご
尽力されている先生方が多くいらっしゃいます。

このような中、今年は桜は咲かないのではないかと思うこ
ともありました。しかし、北九州小倉の地では少々遅くで
年も咲いてくれました。桜前線は次第に北へと向かい、東北地方にも無事達
しました。春の訪れとともに、また、新しい年度を迎え、新しいエネルギー
が出てくることを願っております。恵友会は小さな組織ではありますが、私
どもの理念のもと、自分達ができることにしっかりと取り組んでまいりたい
と存じます。

理事長 津田 徹

理 念

私たちは、質の高い、やさしい医療を提供します。

基本方針

1. **医療の質**：常に前向きに医療の質の向上を目指します。
2. **専門特化と地域での役割**：呼吸器および睡眠医療の専門病院を軸として、
地域のかかりつけ内科病院として外来、入院、在宅医療をサポートします。
さらに病気の予防まで目を向けます。
3. **患者さん中心の医療**：個人の「権利と意志」を尊重し、患者さんが「参加」
できる医療を行います。
4. **チーム医療**：全職員が参加するチーム医療を「やさしさ」を持って実践し
ます。
5. **安全と安心**：患者さんが安心して穏やかに治療できる環境を提供します。

2011. 4. 1 改訂

在宅酸素友の会「ひまわり」バスハイク報告

バスは行く！

第25回

～太刀洗 & 原鶴温泉の旅～

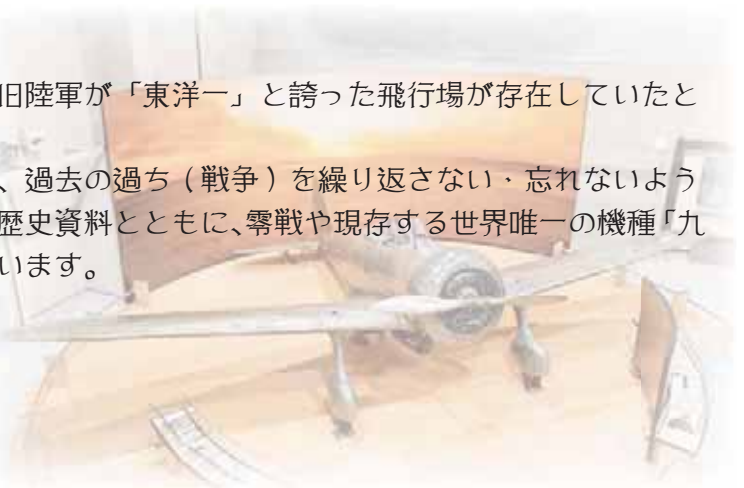
2011年4月27日 参加者24名
スタッフ10名



第25回目となる今回は『太刀洗・原鶴温泉の旅』ということで、雨が降ったり止んだりでしたが、和気あいあいと行ってきました！

福岡県南部に位置する太刀洗町には、かつて旧陸軍が「東洋一」と誇った飛行場が存在していたということをご存知でしょうか？

太刀洗平和記念館はその飛行場の歴史を含め、過去の過ち（戦争）を繰り返さない・忘れないようにと願いが込められ設立されました。館内には歴史資料とともに、零戦や現存する世界唯一の機種「九七式戦闘機」といった貴重な実物が展示されています。



平和記念館を後にして、次に向かうは原鶴温泉にある「ビューホテル平成」へ。高台にあるため、天気の良い日は筑後平野と耳納連山の大パノラマが眼下に広がり、雄大な自然を見渡せるようです！（今回、雨天だったのが少し残念。。）

こちらでは、原鶴の四季折々の食材が使われた昼御膳と展望大浴場（こちらも大きな窓から筑後の景色を眺めることができます！）を堪能しました♪普段味わうことのできない景色・食事・温泉で心も体もリフレッシュ！これが旅行の醍醐味ですよ！

年に2回のバスハイクですが、この日を楽しみに待ってくださる患者さんも多くいらっしゃいます♪帰り着いたときの皆さんの満足そうな表情は、当院のスタッフにとって何物にも代え難いお土産です！

今回初参加のリハビリスタッフも、患者さんが障害と上手に付き合いながらこのような楽しいイベントに参加できるよう、身体能力の向上を中心に自分なりの精一杯のお手伝い（リハビリ）をしていきたい！と業務に対する熱意を燃やしていました☆

次回のバスハイクもお楽しみに♪



亀の3兄弟です♪



地域の呼吸リハの向上を目指して

2005年より年に4回、呼吸リハビリテーションに関する定例勉強会を開催しており、現在では北九州のほとんどの病院（下記参照）の理学療法士・作業療法士さんなどが参加しています。

様々な情報交換の場としても提供されているので参加者同士が顔の見える連携を図ることができ、各人のレベルアップと呼吸リハの啓発や活性化にも役立っています。

今年度も開催を予定していますので、呼吸リハに興味のある方はぜひ足を運んでみてください。（勉強会の日程や内容は当院ホームページ www.k-you.or.jp をご覧ください。）



H22年度 勉強会内容

H22. 7. 29 【呼吸器疾患の病態について】

＜講師＞霧ヶ丘つだ病院 津田 徹 院長

H22. 8. 31 【急性期の呼吸ケアリハビリテーションについて】

＜講師＞昭和大学 宮川 哲夫 教授

H22. 11. 28 【呼吸器疾患患者に対する治療と介入】

＜講師＞九州看護福祉大学 川俣 幹雄 教授

H23. 2. 24 【排痰法 - 呼吸介助を中心に体位ドレナージ、聴診】

＜実習＞霧ヶ丘つだ病院リハビリストッフ

参加施設

小倉記念病院・県立嘉穂病院・新小倉病院・飯塚病院・北九州総合病院・門司労災病院・小倉リハビリテーション学院・産業医科大学病院・牧山中央病院・新中間病院・聖マリア病院・芳野病院・浅木病院・新小文字病院・九州厚生年金病院・新田原聖母病院・慈恵曾根病院・小波瀬病院・健和会大手町病院・市立医療センター・新行橋病院・新日鐵八幡記念病院・宮田病院・おんが病院・金比羅診療所・新水巻病院・東筑病院・相生リハビリテーション病院・済生会八幡総合病院・水北第一病院（順不同）

簡単お手軽 エクササイズ

こんにちは、**リハビリ科です！** 今回は日常生活で負担がかかっている両足の疲れを少しでも解消してもらうために、簡単でお手軽な情報を発信させていただきます！

皆さんは**足のむくみ**を体験したことはありますか？皮下には毛細血管やリンパ管が張り巡らされていて、それらから細胞へは酸素や養分が、細胞から血管・リンパ管へは老廃物が受け渡されています。血管と細胞の間を受け渡するのが細胞の周りにある細胞間液です。この細胞間液が一時的に増えた状態が**むくみ（浮腫）**です。簡単に言えば、皮下に余計な水分が溜まっている状態がむくみです。これは特に女性の方の悩みの一つでもあると思います。

そんなときは、仕事の休憩中や寝る前に足首の運動をしてふくらはぎの筋肉を動かしてみてください！ふくらはぎは「第二の心臓」とも呼ばれていて、この部分を使わないと血流が悪くなり余分な水分（血液）が溜まりやすくなるのです。足の筋肉は血流ポンプの役目も担っているので、筋肉を動かして体内の血流をスムーズに循環させましょう！

ここで、簡単にできるオススメのエクササイズがあります！足首を上下・左右に動かしたり、ぐるりと回したりすることです♪仰向けに寝た状態で足首を上に向けて曲げるだけで血流の速さが10倍になったという報告もありますので、皆さんもぜひ一度試してみてください！



安全・良質な医療サービスの提供を目指して

つだ安全隊が行く！

病院とは患者さんにとって安全で安心して治療・療養できる環境でなければなりません。

当院のリスクマネジメント委員会では、インシデントや院内の安全管理に関して様々な検討・分析が行われており医療事故の予防に努めています。また、委員会のメンバーで結成された『つだ安全隊』は、安全に関する広報活動や勉強会等を積極的に行っています。

今回は、『つだ安全隊』がどのような活動を行っているのかも一部ご紹介したいと思います☆

院内新聞



安全隊が毎月発行する院内新聞では、主にリスクマネジメント委員会で話し合った内容や、リハビリスタッフによる患者さんに耳寄りな運動情報等を掲載しています。この新聞も病院内外に広報することで各人が医療安全について考えるきっかけになり、それが医療事故の軽減にもつながります。

勉強会・実技指導

患者さんに対してどのような看護が安全であるのか、業務の改善や反省すべき点などがどこにあるのか等を検討するために定期的に勉強会も開催中。特にインシデントの原因分析はとても重要で、問題の抽出にはスタッフ全員が様々な視点から意見を出し合い解決に結びつけています。

また、ポジショニング実習では患者さんの褥創・拘縮予防だけでなく、呼吸器専門病院として、呼吸がしやすく痰が溜まりにくい姿勢など正しい介助技術を身につけてもらうために行っています。



事故予防

患者さんが利用する空間は特に気を配っています。転倒しやすい方のベッド周辺には足元灯や離床センサーマットを敷き、浴室には滑り止めテープやマットを置くなどして転倒予防グッズも有効に活用♪

患者さんにも私物の整理整頓を呼びかけ、衛生面はもちろんのこと緊急時の身辺スペースの確保に努めています。



治験審査委員会が立ち上がりました

呼吸器及び睡眠医療の専門病院の使命として、当院は治験・臨床研究に積極的に取り組んでおります。治験及び臨床研究は、「科学的妥当性」に基づいて「倫理的」に「安全」に実施される必要がありますが、これらの諸問題に「迅速」に対応するため、2月に院内で治験審査委員会（IRB・倫理審査委員会）を立ち上げました。

写真は、3月31日に開催された第一回の模様です。外部からも専門家・非専門家の方々に参加いただき、それぞれの視点から活発な議論が行われました。（議事録は当院HPにて公開しています）



教授就任 おめでとうございます

毎週火曜日に当院で在宅人工呼吸療法の患者さんへの訪問診療にご尽力いただいている鶴田 良介准教授が、このたび、山口大学医学部救急・生体侵襲制御医学講座の教授に就任され、それと同時に、山口大学医学部附属病院先進救急医療センター長になりました。今後ますますのご活躍とご発展をお祈りしております。



訪問者のご紹介

福井大学医学部看護学科基礎看護学講座の礪波 利圭助教が呼吸器専門病院研修のため、当院を訪問されました。そのほか、鹿児島県の高岡病院の方々が見学のため来院されました。

津田院長

一木医師



礪波 利圭助教

中山看護部長

北九州下関睡眠呼吸障害研究会 主催

市民公開講座

3月6日（日）に北九州芸術劇場にて市民公開講座「いびきとメタボ・ダイエット」が開催されました。

有吉祐睡眠クリニックの有吉院長と当院の津田院長より「いびき」「睡眠時無呼吸」「メタボリックシンドローム」の関連性・治療方法を、また、有吉祐睡眠クリニックの吉村臨床心理士と当院の宗管理栄養士からはダイエット方法や心構えについて体験談を含めながらの講演となりました。

当日は雨天にもかかわらず300名以上の方々にご来場いただき、感謝致しております。



新人歓迎会



4月上旬、新人さんの歓迎会を桜で有名な観山荘別館で開催しました。

雨露に濡れた夜桜もまた風情があり、その景色を眺めながらいただく食事は格別でした。

新年度になり今まで以上に個人が高い目標を持ち、なおかつ法人全体が団結して躍進していけるよう取り組んで参りたいと思います。

新任ドクターのご紹介



鈴木 雄
(常勤医)

外来診察

水曜午後・金曜午前
土曜午前（交替）

経歴

山口大学医学部卒

学会認定医

日本内科学会認定医
日本呼吸器学会



石束 隆男
(新日鐵八幡記念病院 院長)

外来診察

毎月第2土曜日午前

経歴

九州大学医学部卒

学会認定医

日本内科学会認定医
日本脳卒中学会専門医
日本老年学会指導医
日本高血圧学会指導医



北島 裕子
(九州大学医学部呼吸器内科)

外来診察

毎週水曜日午後

経歴

岡山大学医学部卒

学会認定医

日本内科学会認定医
日本呼吸器学会専門医

新任スタッフのご紹介



進藤 崇史
(理学療法士)



岡本 一紀
(理学療法士)



安本 佳子
(病棟看護師)



小野山 摩耶
(病棟看護師)



村上 絵理
(病棟看護師)



岡野 美幸
(ケアマネジャー)

連携室だより

最近よくお尋ねのご質問にお答えいたします。

Q: 医療保険が使える病院と介護保険が使える病院があると聞きましたが・・・?

A: 一般病院は、医療保険のみ利用可能です。

介護療養型医療施設（療養病床など）では、医療保険と介護保険の両方が適応されます。特別養護老人ホームや老人保健施設などは介護保険のみ適応されます。

ちなみに当院は一般病院ですので、医療保険でのご利用となります。

医療費や公的助成制度についてもお気軽にご相談ください。

地域医療連携室・医療相談室



外来担当のご案内

【外来担当表】

2011. 4. 1

下記の担当医は、都合により変更になる場合がございます。その場合は他の医師が診察いたしますのでご了承ください。
水曜の夜は19:30まで一般内科外来を受け付けています。勤め帰りの方もご利用ください。

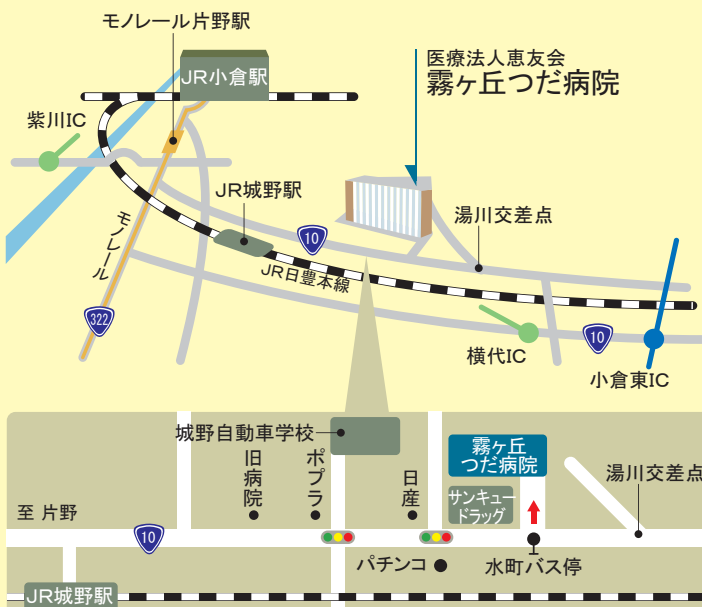
	午前 (9:00~12:00) 受付は11:30まで	午後 (14:00~17:00) 受付は16:30まで	(17:30~20:00) 受付は19:30まで
月	津田 徹 自見 勇郎 (~10:30) 増井 太郎 (10:30~)	一木 克之	
火	津田 徹 一木 克之 良永 倫子	リウマチ外来 加茂 洋志 自見 勇郎	
水	午前外来休診	北島 裕子 [九大呼吸器科] 鈴木 雄	一般内科・呼吸器外来 津田 徹 (一木 克之) 一般内科・糖尿外来 市野 功 [九州労災病院]
木	津田 徹 良永 倫子 自見 勇郎 (10:30~)	リウマチ外来 加茂 洋志 自見 勇郎	
金	津田 徹 一木 克之 鈴木 雄 (10:30~)	坂崎 優樹 [久大1内科]	
土	津田 徹 / 自見 勇郎 [隔週] 鈴木 雄 / 坂崎 優樹 [交替] 脳血管外来 石束 隆男 [第2土曜] 睡眠歯科外来 津田 緩子 [月2回:予約制]	(注) 院長の外来診療は、予約制となります。	

※月に一度、最初の診察日には**保険証**を忘れずご持参ください。

※日曜、祝日、土曜午後、水曜午前は休診です。(その他の休診日については、その都度掲示致します)

※睡眠呼吸障害外来の**初診**は月~土の全診療時間で行っております。

※当院にお掛かりの方で喘息の発作その他緊急時には、夜間でも電話(952-1304)をかけてご来院ください。



医療法人恵友会
霧ヶ丘つだ病院

ほっとホーム霧ヶ丘
恵友会デイサービスセンター
訪問看護・ヘルパー・ケアプランステーション

発行日 : 2011年5月16日

編集発行人: 松田 和人

発行所 : 医療法人恵友会

〒802-0052

北九州市小倉北区霧ヶ丘3-9-20

Tel. 093-921-0438 Fax. 093-921-5988

ホームページ: www.k-you.or.jp

メール: info@k-you.or.jp